



2020年2月13日

各 位

上場会社名 株式会社 加藤製作所
 代表者 代表取締役社長 加藤 公康
 (コード番号 6390)
 問合せ先責任者 取締役執行役員財務統括部長 小西 二郎
 (TEL 03-3458-1130)

2020年3月期通期の業績予想の修正及び役員報酬の減額に関するお知らせ

当社は、2019年11月8日に公表いたしました2020年3月期通期の連結業績予想について、下記の通り修正するとともに、役員報酬を減額することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 83,000	百万円 1,400	百万円 1,100	百万円 400	円 銭 34.14
今回修正予想(B)	80,000	350	50	△600	△51.20
増減額(B-A)	△3,000	△1,050	△1,050	△1,000	
増減率(%)	△3.6	△75.0	△95.5	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	85,409	4,462	4,794	3,034	258.99

修正の理由

通期の業績予想につきまして、第3四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを踏まえ、前回予想を修正いたします。

売上高につきましては、国内において、建設用クレーンの一部でモデルチェンジ前の駆け込み需要の反動減が想定より大きい事や、消費税増税及び景気の先行き不透明感から顧客の買い控えが続いている為、前回予想を下回る見込みとなりました。海外においても、中国経済の減速により主要輸出先である東南アジアの経済が影響を受け、売上高は予想を下回る見込みとなりました。

損益面につきましては、売上高の減少に加え、棚卸資産の評価損、製品保証関連費用及び開発費等の増加が見込まれており、営業利益及び経常利益は前回予想を大幅に下回る見込みとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益においても、前述の理由により親会社株主に帰属する当期純損失となる見込みであります。

期末配当につきましては、前回公表いたしました1株当たり配当金額(15.00円)を変更しない予定としております。

なお、現時点において新型コロナウイルスによる業績への影響を合理的に算出する事は困難な為、今回の予想には織り込んでおりません。今後、開示すべき事実が発生した場合には、速やかに公表いたします。

(注)上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

2. 役員報酬の減額について

2020年3月期業績予想の修正及び業績状況を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、以下のとおり取締役の報酬を減額いたします。また、監査等委員会より役員報酬の一部返上の申し入れがあり、受け入れることといたしましたので、併せてお知らせいたします。

(1) 役員報酬減額の内容

代表取締役社長	月額報酬額の20%を減額
取締役常務執行役員	月額報酬額の15%を減額
その他の取締役	月額報酬額の5%を減額

(2) 減額対象期間

2020年2月から5ヵ月間

以上